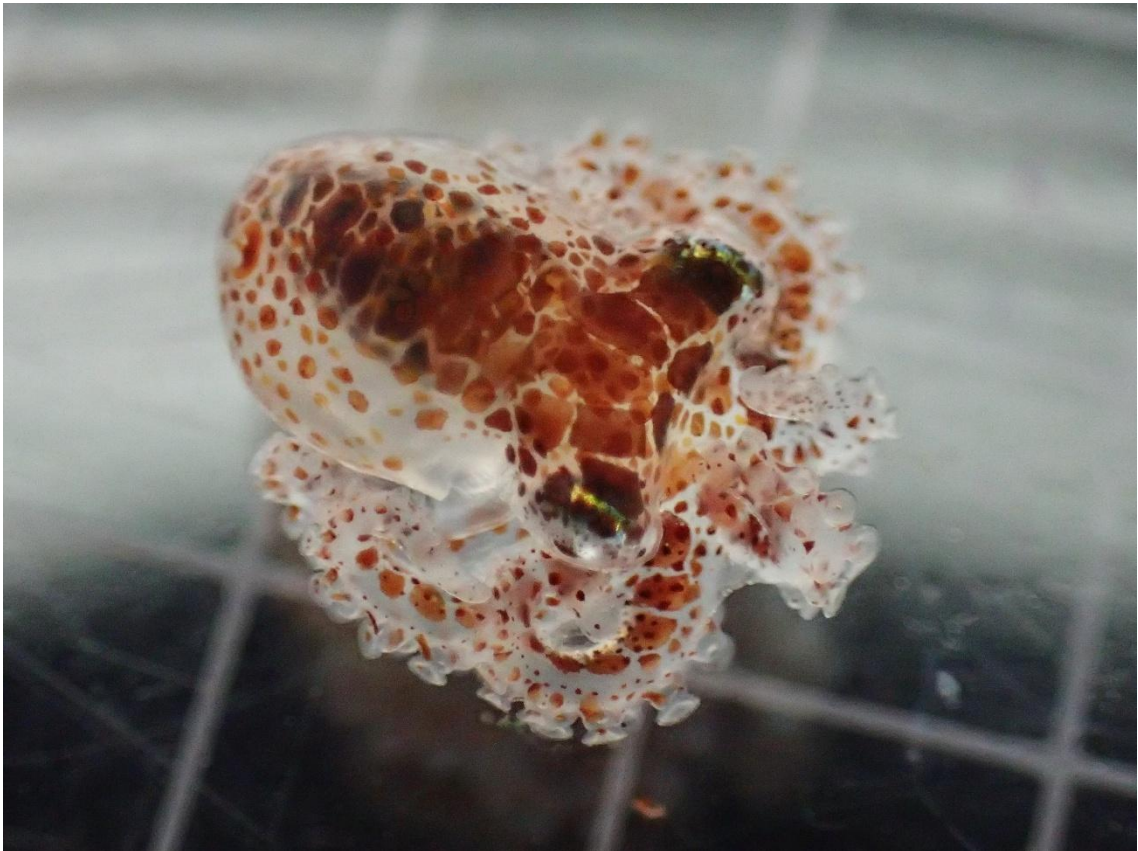


**マダコ稚ダコ生産技術マニュアル**  
**(公開版 2026年3月)**



## 「マダコ稚ダコ生産技術マニュアル公開版」の発行にあたって

タコは日本人にとって馴染み深い食材ですが、その国内漁獲量は減少しており、市場に流通しているタコ類の約半分は輸入されたものです。近年は世界的な和食・シーフードブームにより海外におけるタコ類の需要が増加しており、さらに為替相場の影響もあって、タコ類の輸入価格は急上昇しています。その結果、輸入量は減少し、国内市場においてはタコ不足が深刻化しています。

成長がはやく、狭いスペースで飼育できるマダコは、昔から有望な養殖対象種として着目されてきましたが、稚ダコが生産が困難であったことから、人工種苗による養殖の実現には見通しが立っていませんでした。

しかし、近年、国立研究開発法人水産研究・教育機構がマダコの種苗生産技術を開発したことで、養殖の実現に向けて大きな一歩を踏み出すことができました。マダコ養殖技術の開発共同研究機関では、平成30年度から令和2年度までの生物系特定産業技術研究支援センターのイノベーション創出強化研究推進事業の基礎研究ステージ「マダコ養殖の実用化に向けた基盤技術の開発」において、マダコの種苗生産技術の改良に取り組み、その成果を取りまとめて、令和3年1月に共同研究者に向けて「マダコ種苗生産マニュアル」を刊行いたしました。

その後、令和3年度から令和5年度まで同事業の応用研究ステージ「マダコ養殖の事業化に向けた飼育技術の高度化と普及」においては、種苗生産技術の更なる改良と普及に取り組み、この度、その一環として「マダコ稚ダコ生産技術マニュアル公開版」を刊行することになりました。

この公開版では、マダコ種苗生産の基礎として、種苗生産水槽のシステムやガザミゾエアの給餌に加え、大型水槽による種苗生産の成功例を公開しています。これからマダコの種苗生産に取り組む際の参考にしていただき、それぞれの生産現場や生産規模に沿って技術を改良していただくことで、マダコ種苗生産のさらなる普及・発展に繋がれば幸いです。今後も、マダコ種苗生産技術の改良と普及に努めるとともに、マダコ人工種苗による養殖技術の開発にも取り組み、新たな養殖産業を創出したいと考えている次第です。また、このマダコの種苗生産技術は天然資源の回復のために稚ダコ放流事業にも貢献できるものと期待しています。

令和8年3月

国立研究開発法人 水産研究・教育機構  
水産技術研究所 養殖部門 生産技術部  
伊藤 篤

## マダコ稚ダコ生産技術マニュアル

### —目次—

1 はじめに	（竹島 利）	1
2 マダコの生物学的特徴	（團 重樹）	3
3 親ダコ養成	（亀井 良則、山崎 英樹）	4
3-1 親ダコの考え方		
3-2 購入		
3-3 飼育管理		
3-4 餌料		
4 産卵とふ化	（亀井 良則、山崎 英樹）	5
4-1 産卵状況		
4-2 卵管理		
4-3 ふ化		
5 浮遊幼生の飼育 -0.5kL 連結水槽の利用-	（竹島 利、團 重樹、原 佐登子）	6
5-1 飼育水槽		
5-2 飼育水の管理、換水量、通気、水質		
5-3 餌料		
5-4 成長・生残		
6 浮遊幼生の飼育 -8kL 連結水槽の利用-	（亀井 良則）	10
6-1 飼育水槽		
6-2 飼育水の管理、換水量、通気、水質		
6-3 餌料		
6-4 成長・生残		
7 餌料の確保	（関澤 彩真）	13
7-1 親ガザミの購入		
7-2 親ガザミの飼育管理		
7-3 ふ化		
7-4 ズエアの養成飼育		
7-5 ズエアの給餌		
8 今後に向けて	（関澤 彩真）	15
9 謝辞		16
10 引用文献		17

マダコ稚ダコ生産技術マニュアル

－ 執筆者紹介 －

- |       |   |
|-------|---|
| 亀井 良則 | 岡山県農林水産総合センター<br>水産研究所                              |
| 関澤 彩真 | 国立研究開発法人 水産研究・教育機構<br>水産技術研究所 養殖部門 生産技術部 技術開発第3グループ |
| 竹島 利  | 国立研究開発法人 水産研究・教育機構<br>水産技術研究所 養殖部門 生産技術部 技術開発第3グループ |
| 團 重樹  | 国立大学法人 東京海洋大学<br>学術研究院・海洋生物資源学部門                    |
| 原 佐登子 | 香川県水産試験場<br>増養殖研究部門                                 |
| 山崎 英樹 | 国立研究開発法人 水産研究・教育機構<br>水産技術研究所 管理部門                  |

敬称略、五十音順